



# 大阪大学における情報環境

授業を受講するためのICTによる支援サービスについて

Cybermedia Center, Osaka University

# Outline

1. 全学IT認証基盤サービス
2. ODINS Wi-Fi（無線LANサービス）
3. ポータルサイト「マイハンダイ」
4. Webメール「OUMail」
5. 学務情報システム「KOAN」
6. 授業支援システム「CLE」
7. 教育用計算機システム「ECS」

**詳細は大阪大学個人ID通知書に同封されている資料を確認してください**

# 1. 全学IT認証基盤サービス

全学IT認証基盤サービスは学内の情報システムに統合的かつ安全に機能する認証サービスです。**大阪大学個人ID**と呼ばれる利用者IDで一度認証したあとは再認証することなく、学内の情報システムをシームレスに利用できます。



# 1. 全学IT認証基盤サービスの利用方法

## ① 全学IT認証基盤サービスの利用者情報の登録

初回ログイン時には個人情報登録が必要です。以下の操作マニュアルに従って設定をしてください。

<https://web.auth.osaka-u.ac.jp/portal/ja/1st-login.html>

## ② 多要素認証（Multi-Factor Authentication, MFA）登録

学外ネットワークから学内のSSO連携システムにログインするには、大阪大学個人IDとパスワードを入力した後、

6桁の認証コード（ワンタイムパスワード）の入力が必要になります。

以下のマニュアルに従って、MFA登録を行ってください。

<https://web.auth.osaka-u.ac.jp/mfa/ja/mf1top.html>

全学IT認証基盤サービスに関するよくある質問は以下を参照してください：

**お困りの方への案内ページ**

<https://web.auth.osaka-u.ac.jp/portal/ja/okomariguide.html>

**FAQ**

<https://web.auth.osaka-u.ac.jp/faq/itauthfaq.html>

## 2. ODINS Wi-Fi（無線LANサービス）

### Osaka Daigaku Information Network System

ODINSとは、大阪大学総合情報通信システムのことで、キャンパスネットワークやセキュリティサービスを提供しています。ODINSのキャンパス無線LANサービスの接続情報は以下のとおりです。

SSID	接続時のID
odins-1x	大阪大学個人ID

※ 接続方法については、「[無線LAN接続方法（マニュアル）](#)」参照ください

#### ● 情報セキュリティ研修を受講しましょう

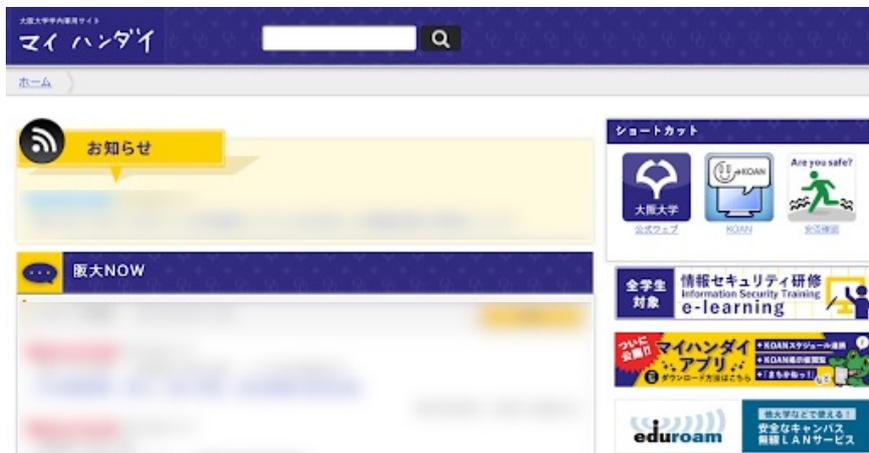
毎年、4～5月上旬に情報セキュリティ研修（eラーニング）が実施されます。情報セキュリティ研修の受講者のみキャンパス無線LANサービスの継続利用ができますので、毎年、必ず期間内に受講しましょう。

# 3. ポータルサイト「マイハンダイ」

マイハンダイは大阪大学のポータルサイトです。各種学内ニュースや学内の情報システムのリンクが配置されています。

- マイハンダイへのアクセス

<https://my.osaka-u.ac.jp/>



# 4. OUMail

大阪大学では、Microsoftの**Office365**によるWebメールを提供しています。OUMailへのログインは、**マイハンダイ**または<http://mail.office365.com>から行います。ログインには、以下のメールアドレスとパスワードが必要になります。

- **ログインID** : 大阪大学個人ID (u\*\*\*\*\*x) @ecs.osaka-u.ac.jp
- **パスワード** : 大阪大学個人IDと共通
- **卒業後も利用可能** : 卒業後はメールアドレスが変わります！  
大阪大学個人ID@**alumni**.osaka-u.ac.jp

## ● 多要素認証の設定を行ってください

OUMailの多要素認証と、KOAN・マイハンダイ・CLE等の多要素認証は異なる仕組みです。

それぞれセットアップが必要ですので、必ず設定を行ってください。

設定方法 : 「[OUMailの多要素認証について](#)」

よくある質問 : 「[OUMailサポートページ](#)」

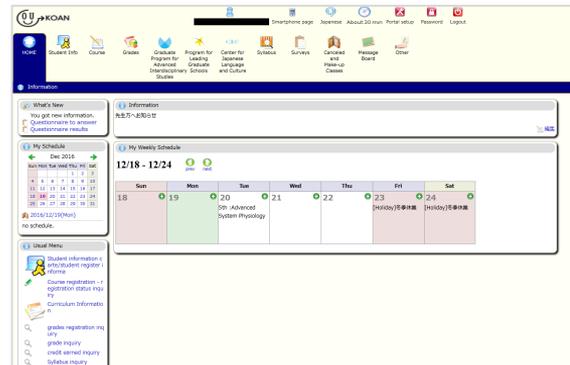
# 5. 学務情報システム KOAN

Knowledge of Osaka university Academic Nucleus)

KOANとは大阪大学の学務情報システムで、履修登録、成績確認、授業の休講通知など教育に関するサービスを提供します。KOANへのログインは、**マイハンダイ**または <https://koan.osaka-u.ac.jp/>から行います。

## KOANの主な機能

- 履修登録
- 成績確認
- 休講・補講などの情報
- 掲示板
- 授業改善のためのアンケート



具体的なKOANの利用方法については、以下のサイト・マニュアルを参照ください。

**KOANの概要** : [KOANについて](#)

**KOANの操作方法** : [KOANマニュアル](#)

# 6. CLE (授業支援システム)

CLE は、授業を IT 面からサポートするための授業支援システムです。

CLEへのログインは、**マイハンダイ**または<https://www.cle.osaka-u.ac.jp>から行います。

## 授業で使う主なCLE の機能

- 講義資料の閲覧
- 遠隔講義への参加
- 課題の提出
- テストの受験等



具体的なCLEの利用方法については、以下のマニュアルを参照ください。

[CLE活用ハンドブック \(学生用\) / CLE Handbook \(Student, English\)](#)

# 情報教育システムの概要

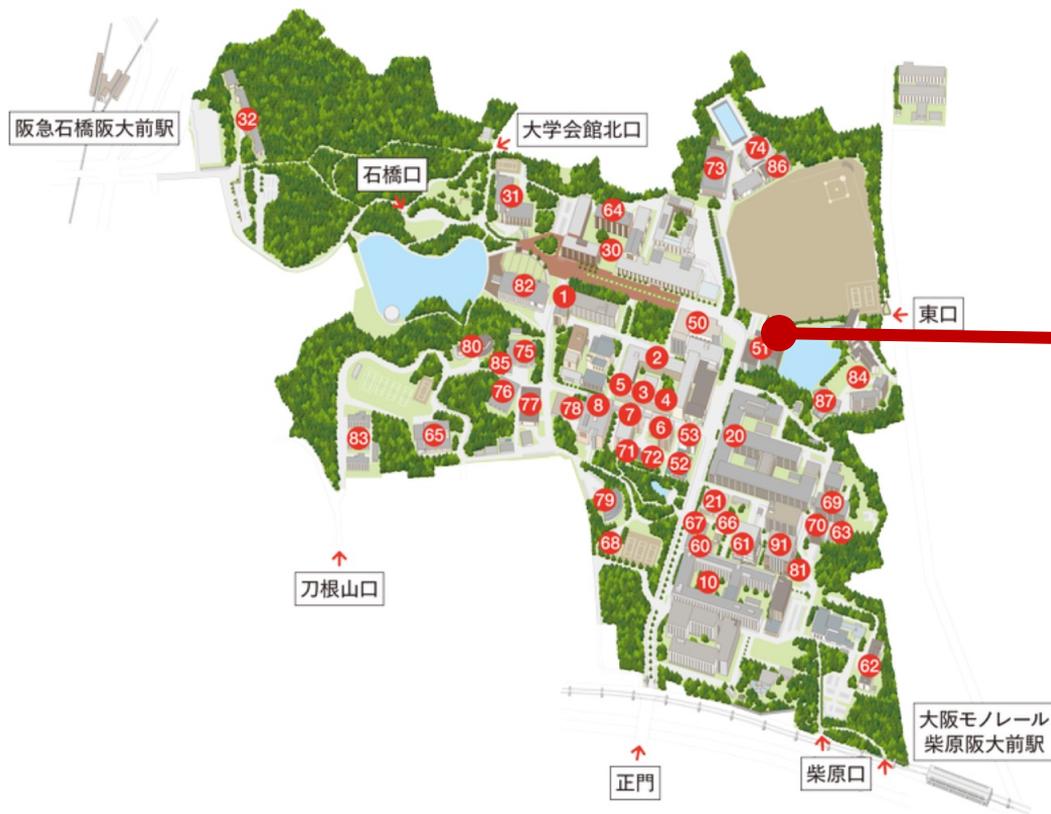
仮想デスクトップ環境（Virtual Desktop Infrastructure, VDI）により情報教育用システムを提供しています。**ご自身の持ち込みPCが教室に設定されている端末**を通じてアクセスできます。



サイバーメディアセンターの情報教育システムでは、言語教育システム及び算面教育システムのサービスも行っております。

- [・情報教育システム（ECS）](#)
- [・言語教育システム（PLS）](#)
- [・算面教育システム](#)

# CMC豊中教育研究棟について



## CMC豊中教育研究棟

### 授業開講期間

8:40~21:30 (月~金)

### 授業休業期間

8:40~17:00 (月~金)

1F第1教室 端末 : 0台・モニタ : 60台  
2F第2教室 端末 : 83台・モニタ : 0台  
2F第3教室 端末 : 4台・モニタ : 62台  
2F第4教室 端末 : 4台・モニタ : 41台  
3F第5教室 端末 : 50台・モニタ : 22台

※ 自学自習で利用できる教室・時間帯については、以下のサイトを参照ください。

<https://www.cmc.osaka-u.ac.jp/edu/users/useplan.php>

# 端末・モニタの操作方法

## ① 電源をつける

モニタの電源(本体右下裏)を長押し



## ② モニタの設定を変更する（入力切替）

モニタの電源(本体右下裏)を押すと設定画面が開くので[入力切替]を選択

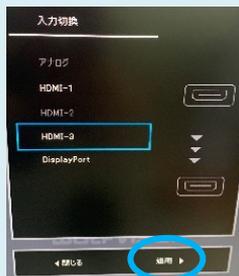


## ③ 利用方法を選択する

⇒ 利用方法 ([HDMI-3]:教員卓、[HDMI-1]:持ち込みPC、[Display Port]:本体) を選び、[適用]を選択

教員卓を映したい

HDMI-3を選択



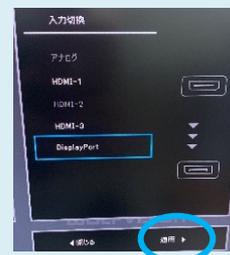
持ち込みPCを映したい

HDMI-1を選択



本体(デスクトップ)を映したい

Display Portを選択



**【注意】**  
モニターのための席では  
選択できません

# 情報教育システム（仮想デスクトップ）の利用方法

教室外

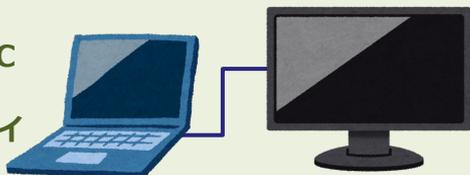
持ち込みPC



教室内

※ HDMIケーブルの差込口がない場合は  
変換アダプタを各自用意してください

持ち込みPC  
+  
ディスプレイ



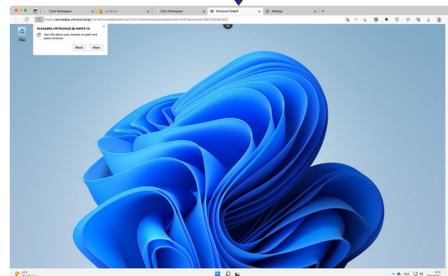
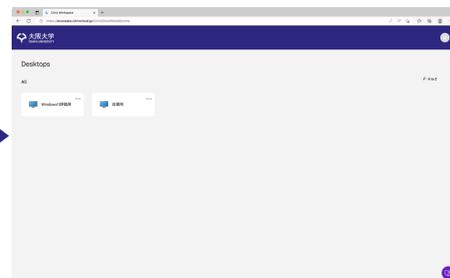
端末



① Citrix Workspace  
にアクセスする  
<https://ecsosaka.citrixcloud.jp/>

- **OUMailのアカウントでサインインする**
- **多要素認証が必要です!**  
スマホを忘れずに

② [自習用] or [授業用]※  
を選択する  
※授業開始15分前に授業名が表示される

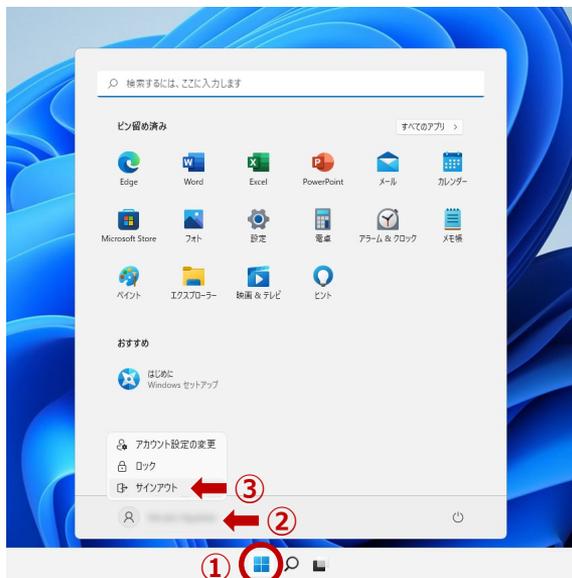


Windows11が起動

# 情報教育システム（仮想デスクトップ）の終了方法

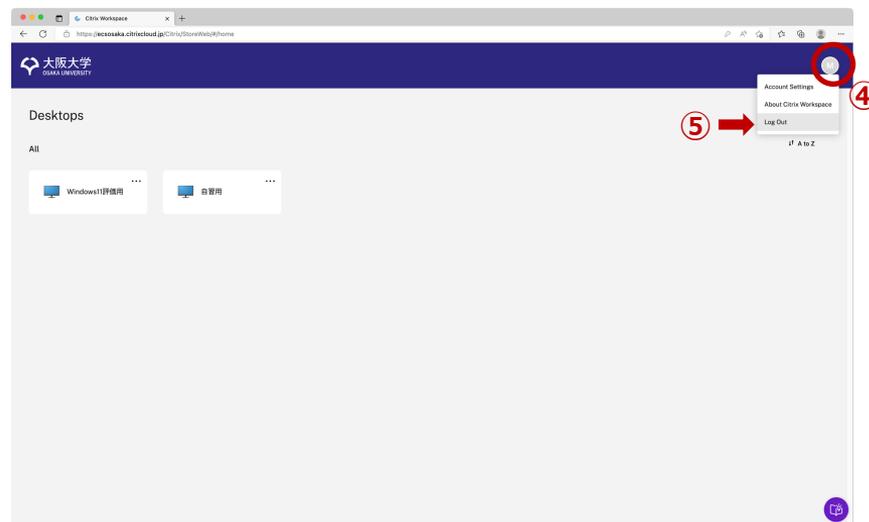
## ① Windowsからサインアウトする

[開始] > [アカウント] アイコン >  
[サインアウト] を選択する



## ② Citrix Workspace からサインアウトする

[アカウント] アイコン > [Log Out] を選択する



**利用後は両方のシステムから必ずサインアウトしてください**